1　事業の成果

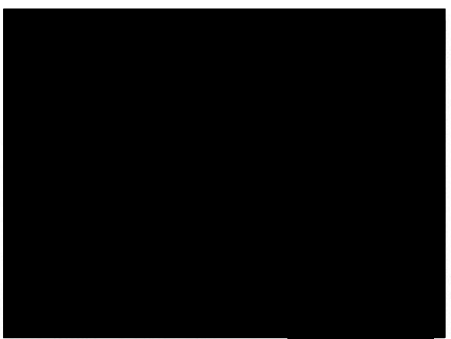
1.1 現地での植林・生活林再生事業

Dawa 村、Bega 村の現状視察

ネパール 2023 年 9 月出張コロナ禍でストップしていたネパール、アンナプルナ・ダウラギリ地域の IHC 活動地を再び訪問調査することができました。今回は Dowa 村と Bega 村を訪問しました。この山村では 2016 年まで IHC が「ダウラギリ」プロジェクト・「ソルクーンブ」プロジェクトとして、植林や生活林づくりを通した山村復興支援活動を 5 ヵ年計画で行っていました。

Dowa 村は Beni からジープで 3 時間、途中 2 か所で崖崩れに立ち往生しましたが、なんとか辿り着き、村のナーサリー管理人だった[redacted]を探し、ミーティングできました。JICA 草の根プロジェクト（JPP）が 2016 年に終了した際に、村の大規模植林事業もひと段落を迎えました。植林地は山の傾斜地にネパールパイン、アメリカパイン、ハンノキなど、たくさん植林したという話で、むこうの尾根沿いに大きく育っている森が見えました。これから果樹など植えたいですか？と提案すると、やりたいけど、行政や村人の許可や、給料などが必要とのことでした。村のロケーションは悪くないし、村人の雰囲気もいいのですが、このままだと高齢化によって農業も衰えていき過疎化していくだけなのかもしれません。更なる支援の継続が必要かもしれません。





▲ Dowa 村の集落、傾斜地に家屋が並ぶ▲山の尾根の植林地に森が育っていた ▲ナーサリー管理人の[redacted]

翌日、Dowa 村から Bega 村へは、深い谷があって山道では繋がっていないということなので、3 時間歩いて下り、カリガンダギ川沿いの幹線道路まで降り、更に 4 時間山道を登って Bega 村に辿り着きました。ネパールの移動はとにかくいつも大変です。

Bega 村の元ナーサリー管理人の[redacted]を探して、なんとかみつけてミーティングできました。IHC の 5 ヵ年プロジェクトで、合計 80,000 本以上の苗を植林したとのことでした。ここからいろいろな村に苗木を持って行って植えたとのこと。植えた苗木も大きく育っている。植林で村を助けてくれて、ありがとうございましたとのことでした。

ネパール山村部の村人の高齢化、若者不足はとても深刻で、特に若者が海外に働きに出てしまうことが多いので、山村での人材の確保育成がこれからの IHC 活動の課題でもあるかもしれません。プロジェクトが終わった後でも、継続的に現地を訪れて顔を出し、関係を継続していくことが今度も必要と感じました。





▲ Bega 村に続く道 ▲昔ながらの建物と暮らし ▲ナーサリー管理人だった[redacted]





▲ベガコーラ診療所と小学校 ▲集落の向こうの山の IHC の植林地 ▲ Dowa 村の集落、傾斜地に家屋が並ぶ

1.2. 新規レモン栽培による生活・収入向上アグロフォレストリー事業

バランジャ村でのレモン栽培

バランジャ村で 2022 年 9 月に植栽した、500 株のレモン栽培地を継続的に支援しています。その内およそ 0.68ha の水田をレモン栽培地に転用しています。現在は、1 年半ほどたっており、 2026 年の収穫を目指しています。

2.活動計算書

2023年4月1日～2024年3月31日まで

特定非営利活動法人　ヒマラヤ保全協会

(単位:円)

科　目	金額
Ⅰ 経常収益	
1. 受取会費	
個人会員会費	55,000
団体会員会費	30,000
2. 受取寄付金	
受取寄付金	468,152
3. 受取助成金等	
受取助成金	239,500
受取補助金	0
4. 事業収益	
自主事業収益	0
5. その他収益	
受取利息	29
為替差益	0
雑収益	0
経常収益計	792,681
Ⅱ 経常費用	
1. 人件費	
給料手当	0
福利厚生費	0
人件費計	0
2. その他経費	
現地活動・評価費	844,779
売上原価	
旅費交通費	564,467
業務委託費	0
保険料	0
広報費	170,960
通信運搬費	18,595
消耗品費	0
事務用品費	2,420
図書資料費	0
諸会費	0
会議費	28,000
開発費	0
研修費	0
交際費	0
租税公課	0
支払手数料	4,390
水道光熱費	0
地代家賃	0
貸借料	0
為替差損	0
雑費	22,402
その他経費計	1,656,013
経常費用計	1,656,013
当期正味財産増減額	△ 863,332
前期繰越正味財産額	5,680,229
次期繰越正味財産額	4,816,897

3.

貸　借　対　照　表

特定非営利活動法人ヒマラヤ保全協会
全事業所

［税込］（単位：円）
2024年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		流動負債　計	0
現　　金	1,320	**負債合計**	**0**
普通　預金	4,827,989	正味財産の部	
現金・預金 計	4,829,309	【正味財産】	
流動資産合計	4,829,309	前期繰越正味財産額	5,755,213
【固定資産】		当期正味財産増減額	△ 850,920
（無形固定資産）		正味財産　計	4,904,293
電話加入権	74,984	**正味財産合計**	**4,904,293**
無形固定資産　計	74,984		
固定資産合計	74,984		
資産合計	**4,904,293**	**負債及び正味財産合計**	**4,904,293**

4.

財　産　目　録

特定非営利活動法人ヒマラヤ保全協会
全事業所

［税込］（単位：円）
2024年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】			
（現金・預金）			
現　　金	1,320		
現金（円）	(△ 26,740)		
その他補助	(28,060)		
普通　預金	4,827,989		
みずほ銀行	(727,480)		
三菱UFJ銀行	(1,155,246)		
郵便振替貯金	(2,449,951)		
ゆうちょ銀行	(483,333)		
その他補助	(11,979)		
現金・預金 計	4,829,309		
流動資産合計		4,829,309	
【固定資産】			
（無形固定資産）			
電話加入権	74,984		
無形固定資産　計	74,984		
固定資産合計		74,984	
資産の部　合計			4,904,293

《負債の部》

【流動負債】			
流動負債　計		0	
負債の部　合計			0
正味財産			4,904,293

5. 2023年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

NPO法人　ヒマラヤ保全協会

1　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

2　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	理事	ソウマ　タクヤ 相馬　拓也		令和５年６月１日 ～ 令和６年５月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
2	監事	クリタ　コウジ 栗田　康二		令和５年６月１日 ～ 令和６年５月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
3	理事	イナダ　タカアキ 稲田　喬晃		令和５年６月１日 ～ 令和６年５月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
4	理事	ゴトウ　マリ 後藤　真理		令和５年６月１日 ～ 令和６年５月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
5	理事	タカハシ　ユミ 高橋　弓		令和５年６月１日 ～ 令和６年５月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
6					年　月　日 ～ 年　月　日

6. 書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人　ヒマラヤ保全協会

	氏　　名	[redacted]
1	相馬　拓也	
2	栗田　康二	
3	稲田　喬晃	
4	佐久間　雅俊	
5	後藤　真理	
6	本田 新市	
7	清田　華代	
8	高橋　弓	
9	大平　篤男	
10	三輪　雅之	